

令和2年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省R2-20)

施策名	目標4-8 東日本大震災等の教訓を踏まえた災害廃棄物対策					
施策の概要	災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するための対策を推進する。					
達成すべき目標	東日本大震災等の教訓を踏まえ、災害廃棄物の適正かつ円滑・迅速な処理について、平時の備えから大規模災害発生時の対応も含めた対策の推進を図る。					
施策の予算額・執行額等	区分	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	3,315	3,131	3,764	1,596
		補正予算(b)	29,574	46,180	13,028	—
		繰越し等(c)	▲ 1,993	▲ 14,074	(※記入は任意)	
		合計(a+b+c)	30,896	35,237	(※記入は任意)	
執行額(百万円)	20,488	31,388	(※記入は任意)			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	第四次循環型社会形成推進基本計画 廃棄物処理施設整備計画 国土強靱化基本計画					

測定指標	市町村における災害廃棄物処理に関する計画策定率	基準値	実績値					目標値	達成
		H25年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R7年度	○
		8%	24%	27%	39%	51%	64%	60%	
	年度ごとの目標値		15%	20%	25%	30%	35%		
	ごみ焼却施設における老朽化対策率	基準値	実績値					目標値	達成
		H25年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R7年度	○
		77%	93%	92%	86%	86%	—	85%	
	年度ごとの目標値		—	—	—	—	—		
	熊本地震において発生した災害廃棄物処理進捗率	基準値	実績値					目標値	達成
H28年度		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	年度	○	
50%		—	—	100%	—	—	—		
年度ごとの目標値		—	—	100%	—	—			

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) ②目標達成 (判断根拠) 全測定指標において、年度ごとの目標を達成済み又は目標年度において達成見込み。
	施策の分析	
	次期目標等への反映の方向性	

学識経験を有する者の知見の活用	災害廃棄物対策推進検討会 等
-----------------	----------------

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	災害廃棄物処理対策の取組状況等の調査結果 等
---------------------------	------------------------

担当部局名	環境再生・資源循環局環境再生事業担当参事官室災害廃棄物対策室	作成責任者名	名倉良雄(災害廃棄物対策室長)	政策評価実施時期	令和3年8月
-------	--------------------------------	--------	-----------------	----------	--------